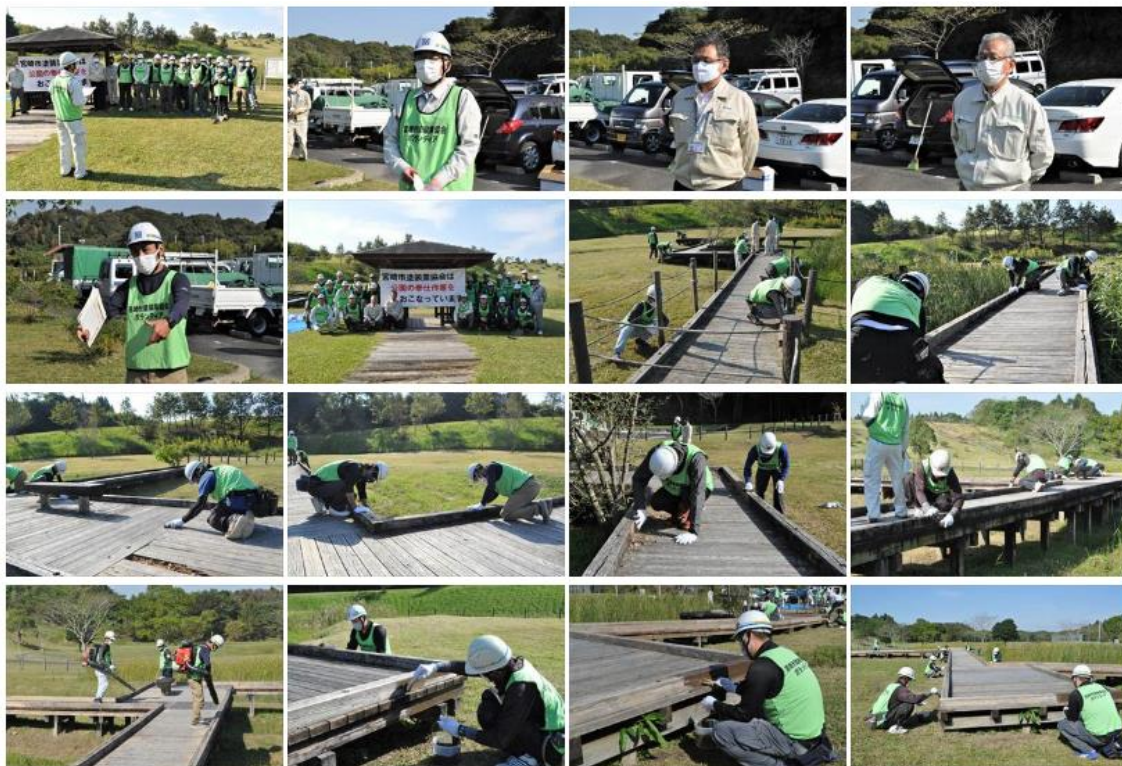


## 令和 2 年度「奉仕活動」



宮崎市内の公園施設等を対象とした2020年度の「塗装奉仕活動」を実施しました。10月中に会員企業が手分けして、市内10箇所の公園施設で遊具の塗装を行ったほか、10月27日には萩の台公園に全会員21社から約30人が集合し、園内の古くなった木製栈橋の塗装作業に汗を流しました。

明るく綺麗なまちづくりと市民の生活環境の美化推進に貢献しようと、同協会では1975年(昭和50年)から公園施設等の塗装奉仕活動を実施。毎年10～20公園の遊具等を対象に、会員各社がボランティアで塗り替え作業を行っています。

27日に萩の台公園で行われた作業の開始式で、挨拶に立った後藤会長は、塗装工事業の技能を生かした地域貢献活動を継続してきた意義を強調。多くの会員の協力や作業の段取りにあたった関係者の尽力に感謝の意を示すとともに、事故や怪我の無いよう、安全第一で作業に取り組み、公園利用者に喜んでもらおうと呼び掛けました。

さわやかに澄み切った秋空のもと、参加者は互いに協力しながら、専用のスポンジを使って栈橋に付着した汚れやほこりを取り除き、専用の刷毛やローラーで構台部分や歩道部分を丁寧に塗り直しました。午前10時頃から開始した作業は午前中で終了し、作業を完了した木製栈橋は、設置当初の輝きを取り戻しました。